

オオコケシノブ

Hymenophyllum badium
Hook. et Grev.

コケシノブ科
Hymenophyllaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 | 伊豆半島以西に希に分布する。空中湿度の高い常緑林内の岩上や樹幹に群生することが多い。森林伐採や林道工事などにより、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 | 津江山地，豊後水道後背地域，祖母・傾山地，北川上流域

分布域 | 本州(伊豆半島以西), 四国, 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島), 奄美大島
中国南部～マレーシア, インド

生育環境 | 丘陵地から山地の湿った岩上や樹幹に着生。

現 状 | 個体数が減少したり，消滅した生育地が多くみられる。

備 考 | オニコケシノブは異名として取り扱った。

ツルホラゴケ

Crepidomanes auriculatum
(Bl.) K.Iwats.

コケシノブ科
Hymenophyllaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 掲載なし

選定理由 | 紀伊半島以南からアジアの熱帯にかけて広く分布する亜熱帯・熱帯性のシダ植物。本県では生育地・個体数ともに極めて少なく，森林伐採などにより絶滅の危機に頻している。

県内分布 | 耶馬溪地区，豊後水道後背地域

分布域 | 本州(伊豆諸島・和歌山・三重・島根・山口), 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島), 沖縄
インド, ミクロネシア, マレーシア

生育環境 | 低地の日当たりの悪い林内の樹幹に着生。

現 状 | 極めて狭い範囲に，ごくわずかな個体が生育しているだけとなっている。

オウレンシダ

Dennstaedtia wilfordii
(Moore) Christ

コバノイシカグマ科
Dennstaedtiaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 掲載なし

選定理由 | 温帯性のシダ植物で，九州での分布域は極めて狭く，生育地も少ない。県内の生育地では，ごく狭い範囲にわずかな個体が群生しているだけで，林道工事により絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 | 北川上流域

分布域 | 北海道, 本州, 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎)
アムール, 朝鮮半島, 中国, インド

生育環境 | 丘陵地の風化した石灰岩地。

現 状 | 生育地での個体数は10年前の3分の1以下に減少している。